

復興の力に...

地元「塩竈」で働いてみませんか？



本市の基幹産業である水産加工業。震災後、塩釜水産加工団地では、国の復興整備事業などを活用し、新規企業の進出や被災企業による新たな工場建設、施設整備が進み、新たな雇用の場が生まれています。

市やハローワーク塩釜、民間の就職支援センターでは、官民一体となって就職支援を行い、水産加工業の人材確保に取り組んでいます。

地元「塩竈」で働きたい！と考えている皆さん。
あなたの「力」を生かしてみませんか？

工場の「輪」を大切に、「やりがい」を感じる職場づくりを進めています

極洋食品㈱代表取締役社長
吉富 毅さん



当社は食品製造業になりますが、原料に魚を使用しており、水産加工業同様、人材不足が続いています。その要因は「きつい、汚い、臭い」といわれる「3K」のイメージが大きいと思います。しかし、水産加工業も含め、最近の工場は機械化が進み、労働環境も改善され、昔のような重労働といったイメージは全くありません。

また、当社では職場内のコミュニケーションの充実を図り、従業員が「やりがい」を持って働けるような環境づくりにも努めています。

2月には新工場も完成しました。求職者の方には、実際に工場を見ていただき、雇用条件など詳しく説明することで、企業の魅力を発信していきたいと思っています。

就業後の「ミスマッチ」を解消

ハローワーク塩釜所長
氏川 弘幸さん



水産加工業の人材不足は、季節的なものか、慢性的なものなのかは企業の業務内容によっても異なりますが、当所では、地元への就職とともに安心して働ける環境づくりが大切だと考えています。

一方で、求職者の方は、就職にあたり企業イメージを持つことも大切です。事前に業務内容や労働環境を正確に理解することで、「就業後のミスマッチ」を無くし、早期の離職を防ぐことができると考えています。そのため、当所では会社訪問や合同面接会、工場見学付き面談会など工夫しながら、就職支援に取り組んでいます。求職者の方は何でも相談してください。

塩竈サポートセンター「職場見学会(企業訪問バスツアー)」

一度の見学会で、3～4つの企業(異業種)を訪問します。

雇用形態、職種について人事担当者から直接説明を聞くことができるので、参加者からは、「面接をしないと見る事ができないので、参考になった」、「実際の現場を見ることで、選択肢の幅が広がった」という感想も多く聞かれます。

※企業訪問バスツアー(個別職場見学含む)から就職につながった方もいます。

☎塩竈サポートセンター ☎0120-516-916



▲職場見学で、仕事のイメージもしやすくなります

塩竈市水産加工業企業紹介ガイドブック4月発行予定！

水産加工業の魅力をPR！

県内の大学生、高校生など若年求職者向けの、就業環境や事業内容などを紹介するガイドブックを4月発行予定です。

掲載予定企業は約60社です。



(イメージ)

就職支援に関すること

☎ハローワーク塩釜 ☎362-3361

☎商工港湾課商工係 ☎364-1124

企業紹介ガイドブックに関すること

☎水産振興課水産係 ☎364-2222